D¢LLTechnologies



PowerEdge R760xs

最も一般的なITアプリケーション対する最適でバランスの取れたコンピューティングと柔軟なストレージの選択肢

必要なパフォーマンスと柔軟性を購入

新しいDell PowerEdge R760xsは、2Uの2ソケット ラックサーバーです。専用に設計されたこの2Uシステムを使用して、拡張性のあるパフォーマンスと大容量ストレージ機能に最適な製品を購入できます。仮想デスクトップ インフラストラクチャ(VDI)、仮想マシン(VM)、ソフトウェアデファインドストレージ(SDS)など、今日の企業で使用されている最も一般的なアプリケーションとワークロードを強化するための最新のテクノロジーを提供することに重点を置いています。すべてが入念に作成されたプラットフォームで提供され、現在のインフラストラクチャに適合するバランスの取れたコンピューティングが実現できます。

簡単に構成可能

- 最大28コアを搭載した最大2 x 第5世代インテル[®] Xeon[®] スケーラブル・プロセッサーおよびソケットあたり最大32コアを搭載した第4世代インテル[®] Xeon[®] スケーラブル・プロセッサーを追加してパフォーマンスを高速化
- 最大16 x DDR5 RDIMM(最大5200 MT/秒)により、インメモリー ワークロードを高速化
- 最大8個のI/Oデバイス(最大6 x PCIeスロット、1 x OCP 3.0ネットワーキング スロット、1 x PERCスロット)をサポートすることで、 データ スループットを向上させ、レイテンシーを低減
- 最大12 x 3.5インチHDD/SSDまたは最大16 x 2.5インチHDD/SSD、さらに最大8 x NVMeドライブのストレージ オプション

空冷システム

- 現在の空冷インフラストラクチャに適合するよう、綿密に設計
- データセンターへ後付けする高価な液体冷却に関する懸念を軽減
- 空冷としてカスタマイズされたパフォーマンス構成でワークロードのニーズを同期
- システムの電力消費を予想されるワークロード要件と適合させることで、データセンターの二酸化炭素排出量を最小限に抑制

ゼロ トラストIT環境および運用のためのサイバー レジリエント アーキテクチャ

セキュリティは、保護されたサプライチェーンや工場からサイトへの信頼性保証など、PowerEdgeライフサイクルのすべての段階に統合されています。シリコンベースのルート オブ トラストはエンドツーエンドの起動耐障害性を支え、多要素認証(MFA)とロールベースのアクセス制御により、信頼できる運用を実現します。

自律協調によって効率性を向上させ、運用を加速

Dell OpenManage™ Systems Managementポートフォリオは、PowerEdgeサーバー向けの安全で効率的で包括的なソリューションを提供します。OpenManage EnterpriseコンソールとiDRACにより、1対多の管理をシンプル化、自動化、一元化します。

サステナビリティー

PowerEdgeポートフォリオは、製品と梱包へのリサイクル素材の使用から、エネルギー効率を検討した革新的なオプションに至るまで、 二酸化炭素排出量の削減と運用コストの削減に役立つ製品の製造、提供、リサイクルを目的として設計されています。さらに、Dell Technologies Servicesにより、責任を持ってレガシー システムを簡単に廃棄す

ることもできます。

Dell Technologies Servicesでサーバーを安心して活用

コンサルティング、ProDeploy、ProSupport Suite、データ移行など、170の国や地域で利用可能で、6万人以上の従業員とパートナーが支援する包括的なサービスにより、PowerEdgeサーバーを最大限に活用できます。

PowerEdge R760xs

Dell PowerEdge R760xsは、最新のPCIe Gen 5帯域幅と大容量ストレージ機能を備え、適切なサイズのシステムで優れたパフォーマンスを提供します。

- 仮想デスクトップ インフラストラクチャ (VDI)
- 仮想マシン(VM)
- ソフトウェアデファインド ストレージ ノード

特長	社様詳細	
プロセッサー	最大28コアを搭載した最大2 x 第5世代インテル Xeon スケーラブル・プロセッサーおよびプロセッサーあたり最大32コアを搭載した第4世代インテル Xeon スケーラブル・プロセッサー	
メモリー	16 x DDR5 DIMMスロット、最大でRDIMM 1.5 TBをサポート、最高速度5200 MT/s、登録済みECC DDR5 DIMMのみをサポート	
ストレージ コントローラー	 内蔵コントローラー: PERC H965i、PERC H755、PERC H755N、PERC H355、HBA355i 内部ブート: Boot Optimized Storage Subsystem (BOSS-N1): HWRAID 1、2 x M.2 NVMe SSDまたはUSB 外部HBA (RAID非対応): HBA355e、ソフトウェアRAID: S160 	
GPUオプション	2 x 75 W SW, LP	
ドライブベイ	 前面ベイ: ・ 0個のドライブ ベイ ・ 最大8 x 3.5インチSAS/SATA (HDD/SSD)最大160 TB ・ 最大12 x 3.5インチSAS/SATA (HDD/SSD)最大240 TB ・ 最大8 x 2.5インチSAS/SATA/NVMe (HDD/SSD) 最大122.88 TB ・ 最大16 x 2.5インチSAS/SATA (HDD/SSD)、最大121.6 TB ・ 最大16 x 2.5インチ(SAS/SATA) + 8 x 2.5インチ(NVMe) (HDD/SSD)最大244.48 TB 	背面ベイ: ・ 最大2 x 2.5インチSAS/SATA/NVMe (HDD/SSD)最大30.72 TB(12 x 3.5インチSAS/SATA HDD/SSD構成でのみサポート)
ホットスワップ冗長電源 装置	 1800 WチタニウムAC 200~240 VまたはDC 240 V 1400 WブラチナAC 100~240 VまたはDC 240 V 1400 WチタニウムAC 277 VまたはHVDC (HVDCはDC 336Vの高電圧DCの略です) 1100 WチタニウムAC 100~240 VまたはDC 240 V 	 1100 W DC - (48 V~60 V) 800 WブラチナAC 100~240 VまたはDC 240 V 700 WチタニウムAC 200~240 VまたはDC 240 V 600 WブラチナAC 100~240 VまたはDC 240 V
冷却オプション	• 空冷	
ファン	・ 標準(STD)ファン/ハイパフォーマンス シルバー(HPR)ファン/ハイパフォーマンス ゴールド(VHP)ファン、最大6個のホット スワップ対応ファン	
寸法と重量	高さ: 86.8 mm (3.41インチ)幅: 482 mm (18.97インチ)	 奥行き: 707.78 mm (27.85インチ) (ベゼルなし) 721.62 mm (28.4インチ) (ベゼルを含む) 重量: 最大28.6 kg (63.0 lb)
フォーム ファクター	2Uラックサーバー	
組み込み型管理	iDRAC9iDRACダイレクトRedfish の iDRAC RESTful API	 iDRAC Service Module Quick Sync 2ワイヤレス モジュール
ベゼル	LCDベゼルまたはセキュリティ ベゼル (オプション)	
OpenManageソフトウェア	・ CloudlQ for PowerEdgeプラグ イン ・ OpenManage Enterprise ・ OpenManage Enterprise Integration for VMware vCenter ・ OpenManage Integration for Microsoft System Center	 OpenManage Integration with Windows Admin Center OpenManage Power Managerブラグイン OpenManageサービス ブラグイン OpenManage Update Managerブラグイン
モビリティー	OpenManage Mobile	
OpenManageの統合	BMC Truesight Microsoft System Center OpenManage Integration with ServiceNow	 Red Hat Ansible Modules Terraformプロバイダー VMware vCenterおよびvRealize Operations Manager
セキュリティ	 暗号化形式で署名されたファームウェア 静止データ暗号化(ローカルまたは外部のキー管理を使用したSED) セキュアブート 完全消去 	 Secured Component Verification (ハードウェアの整合性チェック) シリコン ルート オブ トラスト System Lockdown (iDRAC9 EnterpriseまたはDatacenterが必要) TPM 2.0 FIPS、CC-TCG認証、TPM 2.0 China NationZ
組込み NIC	2 x 1 GbE LOM	
ネットワーク オプション	1 x OCPカード3.0 (オプション)	
ポート	前面ボート: • 1 x iDRACダイレクト(Micro-AB USB)ボート、1 x USB 2.0、1 x VGA 内部ボート:1 x USB 3.0(オブション)	背面ボート • 1 x 専用iDRAC Ethernetボート、1 x USB 2.0、1 x USB 3.0、 1 x VGA、1 x シリアル(オブション)
PCle	 1 x CPU構成:最大4 x PCleスロット (2 x Gen5 x8、1 x Gen4 x16、1 x Gen4 x8) 2 x CPU構成:最大6 x PCleスロット (2 x Gen5 x16、3 x Gen4 x16、1 x Gen4 x8) 	
オペレーティング システム とハイパーバイザー	 Hyper-V搭載Microsoft Windows Server Red Hat Enterprise Linux SUSE Linux Enterprise Server ペゼルからDIOS 知句に至るまで、お客様自身で記事と構築等を行ったかのようかめ細と感覚 	VMware ESXi Canonical Ubuntu Server LTS 仕様と相互運用性の詳細については、Dell.com/OSsupportを参照してください。 (のけっぱっを利用できます。詳細については、Dell.com/OSsupportを参照してください。)
OEM-Readyバージョン を使用可能	ベゼルからBIOS、梱包に至るまで、お客様自身で設計と構築を行ったかのような外観と感覚のサーバーを利用できます。詳細については、Dell.com> [ソリューション] > [OEMソリューション] を参照してください。	

Dell APEX Flex on Demand

実際の使用量に合わせて増減する支払いにより、変化するビジネスをサポートするために必要なテクノロジーを入手できます。詳細については、https://www.delltechnologies.com/ja-jp/payment-solutions/flexible-consumption/flex-on-demand.htmを参照してください。

PowerEdgeサーバーに関する詳細についてもっと知るには





Dellのシステム管理ソ リューションについての 詳細情報



Dellのリソース ライブラリーを検<mark>索</mark>



TwitterでPowerEdge サーバーをフォロー



セールスまたはサポート についてはデル・テクノロ ジーズのエキスパートにお 問い合わせください